

せおと

岡崎市立常磐小学校
令和三年十月二十日

二年ぶりの学芸会

コロナ禍で、音楽や演劇といった文化を鑑賞する時間が、幾度となく奪われてしまいました。音楽の授業では、リコーダーや鍵盤ハーモニカを吹くことができない、歌を大きな声で歌えないなど、とても寂しい日々が続きました。

でも、今年は何が何でも学芸会がやりたいと思って、準備を進めてきました。体育館は窓やカーテンを閉めない。どの学級学年も自分たちで大道具や小道具の準備をする。合唱は、一曲のみとする。などなど演技構成を考える上での制約を作りました。担任の先生方はかなり苦労したと思います。運よくコロナの感染状況がレベル1まで下がってきています。練習中や下見の会は、マスクをした状態で演技をしましたが、本番は、満開の笑顔で、一人一人が輝いてほしいと思います。

光れ 常磐つ子

心を一つに 最高のステージへ です。

代表委員の企画で、全校児童が自分の光るポイントを書いて貼り

「笑」には、花が咲くという意味があるよ。



ました。全校集会で少し紹介しましたが、さらなる光るポイントをここで紹介したいと思います。

☆一年生 ★動きを止めて怒るところは私の光るポイント★獣と鳥が戦って、疲れ果ててふらふらになる演技を見てほしいよ★獣と鳥が仲良くなるところが素敵だよ。

☆二年生 ★2ネンジャーの決めポーズ★幕を閉める速さが大事だよ★出番じゃないときも成功のカギ。

☆三年生 ★孫のせりふを工夫した★赤鬼と顔を合わせるところが面白いよ★全員でおどるダンスをぜひ見てね。

☆四年生 ★「みんなオレについてこい」のせりふをかつこよく★マットを運びながら

「どけどけど」っていうところが力が入る

★歌が素敵なので、楽しく歌います。

☆五年生

★民族衣装のように作ったエプロンが光ってる★パプリカを様々な楽器で演奏します★アートマイルで学習したことが、みんなに伝わるといいな。

☆六の一 本格的なお芝居を見せてくれそうです。★一人一人のせりふに注目★カラースポットの操作をする裏方の仕事で光る★最後の歌は聞かせたい。

☆六の二

★自分のせりふだから自分らしく語りたい★みんなの合いの手が入るところがいい★「なりきってるわよ！注目してちょうだい！」

舞台は、役者だけでは成り立ちません。スポットを当てる人、当てられる人、その周りにいる人によって完成されます。観客の皆様にもご協力をお願いします。



〔外で練習する5年生〕